2017 年 7 月度役員会議事録

日時：2017 年 7 月 27 日(木)18：00～19：00
場所：サンピアセリーズ
参加者：原田会長、横田副会長、南、横山、岡林

議題

議題Ⅰ：第 8 回コンクリート技術研修会について

第 8 回コンクリート技術研修会は 9 月 29 日（金）である。例年の計画では 8 月上旬に開催案内を関係機関に提出している。本年度も例年同様 8 月上旬には案内を提出したい。そこで、案内文、申込書、講師陣への講義内容の確認等を協議した。

① CPDS 認定講習会とするには、技士会主催としなければならない、そこで技士会向けには主催を技士会として診断士会および JCI は共催とする。一般向けは全て共催とする。
② 案内文は、技士会、JCI および一般向けを作成する。
③ 受付は 12：30 とする。
④ 受講料は会員￥3,000、一般￥4,000 とする。
⑤ 講師陣への謝礼金は前年度と同じ程度とし、旅費等は別途支給する。本年度は細田先生が対象となり、宿泊先はパレスホテルを予定している。航空券および宿泊の手配は原田会長が行う。
⑥ 林和彦先生（香川高専准教授）が参加するとのことである。
⑦ 申込みフォーマットは、業務の迅速化のためエクセルファイルにて行う。通常はエクセルファイルで実施しているが、一部 PDF ファイルで申し込まれる方がおられる。受付処理を行う際に必要事項が手入力になるので、協力をお願いしたい。（横山氏）
⑧ 受験対策講習会の単独で収支を行うのではなく、年度単位で収支を行うこととする。
⑨ 交流会は 18：00～参加費￥6,000 とする。場所はサンピアとし会員にはメールによる案内を行う。
⑩ 案内は資料が整い次第関係各位に届ける。
⑪ 募集は盆休み明けの 8/19(土)～9/20（水）
⑫ 国土交通省四国地方整備局の講演内容がまだ提出されていないので、原田会長に確認してもらうこととなった。
⑬ 各種資料は前年度の担当者がそれぞれ作成し、メールでチェックを行うこととした。

講演は次の通り
【講演Ⅰ】「未定」国土交通省
【講演Ⅱ】「（仮題）経年コンクリートの診断補修について」栄宝生建設㈱　濱渦康博氏
【講演Ⅲ】「コンクリート構造物の品質確保の意義―ひび割れ抑制、長寿命の達成、人材育成―」　横浜国立大学大学院　細田　暁准教授

※本年度は案内に関する各種資料作成等日程がタイトである。そこで、8/8（火）に事前協議を開催することとした。

2）技術研修会　山口県研修会（2 日間）技士会主催、診断士会共催

8/25(金)-26(日)の 2 日間の日程で山口県に視察に参加します。当会からは 11 名の参加です。また、高知高専の横井教授が当日参加する旨の連絡を頂いています。（岡林）。

4）その他

①JCD 第 5 回業務体験報告会
㈱第一コンサルタンツ兵頭氏より、参加申込書が届いている。タイトルは「ローモンタイトによる変状対策事例」である。
②技術公社より講師依頼があり、濱渦氏が担当することとなった。対象は県内の官民技術者 25 名程度である。日程は 10/30－11/1 の内の 1 コマ（11/1）である。（横田副会長）

③平成 30 年度見学会
　愛媛県今治市の土木遺産である砲台を 1 泊 2 日で計画中である。（原田会長）

次回開催：8/8(火)サンピアセリーズ 18：00～

2017 年 7 月 29 日
文責：岡林